



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月1日

上場会社名 中部鋼板株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5461 URL <https://www.chubukohan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 久美男
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 武田 亨 (TEL) 052-661-3811
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	23,623	△4.9	2,114	143.7	2,146	136.9	1,421	148.1
2019年3月期第2四半期	24,834	14.6	867	△61.2	905	△59.9	572	△62.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,382百万円(144.4%) 2019年3月期第2四半期 565百万円(△68.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	51.53	—
2019年3月期第2四半期	20.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	67,193	60,153	88.9
2019年3月期	68,626	59,036	85.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 59,712百万円 2019年3月期 58,637百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
2020年3月期	—	10.00			
2020年3月期(予想)			—	11.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,200	△11.6	3,900	38.7	3,800	31.1	2,500	44.9	90.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 業績予想の修正につきましては、本日(2019年11月1日)公表の「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	30,200,000株	2019年3月期	30,200,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	2,610,915株	2019年3月期	2,627,404株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	27,579,663株	2019年3月期2Q	27,969,353株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
[ご参考]	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調が続きました。一方、米中貿易摩擦を発端とする中国経済減速の影響により輸出や生産に弱さが見られるなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業におきましては、海外景気停滞の影響等により産業機械向け需要が減少し、非住宅向け物件の着工遅れにより建築向け需要も減少しました。レンタル事業につきましては、積極的な営業活動を展開したものの、事業拡大のための投資によるコストが増加しました。物流事業につきましては、旺盛な需要を背景に、倉庫事業の取扱量が増加しました。エンジニアリング事業につきましては、大型案件の受注が減少しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は236億2千3百万円と前年同期比12億1千万円の減収、経常利益は21億4千6百万円と前年同期比12億4千万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億2千1百万円と前年同期比8億4千8百万円の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、主要製品である厚板の販売単価は前年同期に比べ上昇したものの、主に産業機械及び建築向け需要の減少により、販売数量が減少しました。一方、鉄スクラップ市況は下落基調で推移し、主原料である鉄スクラップ価格は前年同期を下回りました。その結果、売上高は221億3千5百万円と前年同期比12億9千1百万円の減収、セグメント利益(営業利益)は18億6千9百万円と前年同期比11億2千2百万円の増益となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、大型厨房更新工事を含めた案件の受注及び厨房用フィルターのリENTAL枚数が増加し、売上高は3億1千1百万円と前年同期比2千7百万円の増収となりましたが、新洗浄工場稼働によるコスト増加により、セグメント利益(営業利益)は3千9百万円と前年同期比5百万円の減益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、2019年3月から稼働した7棟目の新危険物倉庫が好調な需要を取り込んだことにより、危険物倉庫の取扱量が増加し、売上高は3億7千6百万円と前年同期比9千9百万円の増収となり、セグメント利益(営業利益)は1億6千2百万円と前年同期比7千7百万円の増益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、製造業向け大型案件が減少したことにより、売上高は7億9千9百万円と前年同期比4千7百万円の減収となりましたが、コスト削減に向けた取り組みにより、セグメント利益(営業利益)は2千1百万円(前年同四半期連結累計期間のセグメント損失(営業損失)は2千9百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は405億1千8百万円で、前連結会計年度末より13億3千7百万円の減少となりました。その主な要因は、有価証券、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。

固定資産は266億7千4百万円で、前連結会計年度末より9千5百万円の減少となりました。その主な要因は、投資有価証券が増加したものの、有形固定資産において減価償却が進んだことによるものです。

(負債の部)

流動負債は58億5千5百万円で、前連結会計年度末より25億9千6百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金、未払金が増加したことによるものです。

固定負債は11億8千4百万円で、前連結会計年度末より4千7百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債が増加したことによるものです。

(純資産の部)

純資産は601億5千3百万円で、前連結会計年度末より11億1千6百万円の増加となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は176億5千8百万円となり、前連結会計年度末より75億4千万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは75億2千8百万円の収入(前年同四半期連結累計期間は9千9百万円の支出)となりました。

主として、仕入債務の減少21億7千6百万円、法人税等の支払額6億7千5百万円などの支出があったものの、税金等調整前四半期純利益21億4千6百万円、売上債権の減少60億7千5百万円、減価償却費の計上12億6千8百万円、たな卸資産の減少9億2百万円などの収入があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは2億6千9百万円の収入(前年同四半期連結累計期間は16億8千9百万円の支出)となりました。

主として、定期預金の預入による支出55億円、有価証券の取得による支出48億円、有形固定資産の取得による支出9億6千万円、投資有価証券の取得による支出9億1千3百万円などの支出があったものの、定期預金の払戻による収入63億円、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入62億円などの収入があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは2億7千7百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は4億3千6百万円の支出)となりました。

主として、配当金の支払額2億7千5百万円などの支出があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては2019年5月9日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたします。詳細につきましては、本日2019年11月1日公表の「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、期末配当金につきましては1株当たり11円を予定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,217	9,758
受取手形及び売掛金	17,187	11,263
電子記録債権	1,620	1,468
有価証券	8,902	12,001
商品及び製品	2,974	2,517
仕掛品	1,032	936
原材料及び貯蔵品	2,819	2,467
その他	102	105
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	41,856	40,518
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,966	7,823
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	11,828	11,348
土地	1,759	1,801
建設仮勘定	46	31
その他（純額）	3	3
有形固定資産合計	21,604	21,007
無形固定資産	73	81
投資その他の資産		
投資有価証券	3,911	4,391
退職給付に係る資産	9	9
繰延税金資産	598	680
その他	573	505
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	5,091	5,585
固定資産合計	26,769	26,674
資産合計	68,626	67,193

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,942	3,765
未払金	805	422
未払法人税等	727	786
未払消費税等	288	283
賞与引当金	392	395
役員賞与引当金	8	1
その他	287	200
流動負債合計	8,452	5,855
固定負債		
役員退職慰労引当金	11	11
退職給付に係る負債	1,031	1,094
その他	94	77
固定負債合計	1,136	1,184
負債合計	9,589	7,039
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,668	4,670
利益剰余金	49,117	50,262
自己株式	△1,380	△1,371
株主資本合計	58,312	59,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	398	305
為替換算調整勘定	△11	△7
退職給付に係る調整累計額	△61	△53
その他の包括利益累計額合計	325	244
非支配株主持分	399	441
純資産合計	59,036	60,153
負債純資産合計	68,626	67,193

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	24,834	23,623
売上原価	21,452	18,908
売上総利益	3,381	4,714
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	1,348	1,400
役員報酬及び給料手当	477	494
賞与引当金繰入額	148	136
退職給付費用	47	38
その他	492	530
販売費及び一般管理費合計	2,514	2,600
営業利益	867	2,114
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	36	38
受取賃貸料	35	35
為替差益	19	—
雑収入	30	17
営業外収益合計	127	97
営業外費用		
支払利息	2	2
固定資産処分損	71	31
為替差損	—	10
雑損失	14	19
営業外費用合計	88	65
経常利益	905	2,146
特別損失		
会員権評価損	3	—
特別損失合計	3	—
税金等調整前四半期純利益	902	2,146
法人税等	307	682
四半期純利益	594	1,463
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	42
親会社株主に帰属する四半期純利益	572	1,421

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	594	1,463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18	△93
為替換算調整勘定	△30	3
退職給付に係る調整額	19	8
その他の包括利益合計	△28	△81
四半期包括利益	565	1,382
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	543	1,340
非支配株主に係る四半期包括利益	22	42

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	902	2,146
減価償却費	1,257	1,268
会員権評価損	3	—
固定資産処分損益 (△は益)	71	31
引当金の増減額 (△は減少)	7	△2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	88	75
受取利息及び受取配当金	△41	△44
支払利息	2	2
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,269	6,075
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△328	902
仕入債務の増減額 (△は減少)	△22	△2,176
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△138	△5
その他	15	△117
小計	547	8,158
利息及び配当金の受取額	52	48
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△700	△675
法人税等の還付額	4	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△99	7,528
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,500	△5,500
定期預金の払戻による収入	2,500	6,300
有形固定資産の取得による支出	△548	△960
有形固定資産の売却による収入	1	0
有価証券の取得による支出	△6,300	△4,800
投資有価証券の取得による支出	△405	△913
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	6,600	6,200
その他	△36	△56
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,689	269
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△154	—
配当金の支払額	△280	△275
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△436	△277
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	20
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,265	7,540
現金及び現金同等物の期首残高	10,382	10,117
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,116	17,658

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	23,426	283	276	847	24,834
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	32	4	1,421	475	1,934
計	23,459	288	1,697	1,322	26,768
セグメント利益又はセグメント損失(△)	747	44	85	△29	847

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	847
セグメント間取引消去	25
全社費用(注)	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	867

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	22,135	311	376	799	23,623
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	18	2	1,475	490	1,986
計	22,154	313	1,851	1,289	25,610
セグメント利益	1,869	39	162	21	2,093

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,093
セグメント間取引消去	20
四半期連結損益計算書の営業利益	2,114

[ご参考]

業績比較

2019年11月1日

1. 2020年3月期第2四半期 個別業績

(1) 損益比較

(単位:百万円)

	2018年度上期	2019年度上期	増減		
売上高	22,155	21,090	△	1,065	販売単価 +4.0 %
営業利益	642	1,791	+	1,148	販売数量 △8.4 %
営業外損益	28	48	+	19	売上高 △4.8 %
経常利益	670	1,839	+	1,168	
特別損益	△ 3	-	+	3	
四半期純利益	456	1,272	+	815	
(1株当たり四半期純利益)	(16円34銭)	(46円13銭)			

(2) 経常利益増減要因

(単位:百万円)

増加要因		減少要因	
① 販売単価の上昇	759	① 販売数量の減少	222
② 主原料払出単価の下落	1,798	② 製造コストの上昇	1,235
③ 製造コストの低減	147	③ 販売運賃の増加	48
④ 営業外費用の減少	22	④ 一般管理費の増加	50
		⑤ 営業外収益の減少	2
		⑥ 売電損益の減益	1
計	2,726	計	1,558
増減合計		+ 1,168	

2. 2020年3月期第2四半期 連結業績

(1) 連結損益計算書

(単位:百万円)

	2018年度上期	2019年度上期	増減	
売上高	24,834	23,623	△	1,210
売上原価	21,452	18,908	△	2,543
販売費及び一般管理費	2,514	2,600	+	86
営業利益	867	2,114	+	1,246
営業外収益	127	97	△	29
営業外費用	88	65	△	23
経常利益	905	2,146	+	1,240
特別損益	△ 3	-	+	3
税金等調整前四半期純利益	902	2,146	+	1,243
法人税等	307	682	+	374
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	42	+	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	572	1,421	+	848

(2) 連結キャッシュフロー(CF)

(単位:百万円)

	2019年度上期	(前年同期比)	
I. 営業活動によるCF	7,528	+	7,627
II. 投資活動によるCF	269	+	1,958
III. 財務活動によるCF	△ 277	+	159
IV. 換算差額	20	+	59
V. 増減額	7,540	+	9,805
VI. 現金・同等物の期首残高	10,117	△	264
VII. 現金・同等物の期末残高	17,658	+	9,541

(3) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

		連結		(前年度比)		個別			
資産の部	67,193	△	1,432	65,120	負債の部	7,039	△ 2,549	8,672	
流動資産	40,518	△	1,337	39,079	流動負債	5,855	△ 2,596	7,708	
当座資産	34,491	△	435	33,145	支手及び買掛金	3,765	△ 2,176	2,809	
棚卸資産	5,921	△	904	5,834	短期借入金	-	-	2,588	
その他	105	+	2	99	その他	2,090	△ 419	2,310	
固定資産	26,674	△	95	26,040	固定負債	1,184	+	47	964
有形固定資産	21,007	△	597	18,592	純資産の部	60,153	+	1,116	56,447
無形固定資産	81	+	7	52	株主資本	59,468	+	1,155	56,163
その他	5,585	+	494	7,396	資本金	5,907	-	-	5,907
					資本剰余金	4,670	+	1	4,670
					利益剰余金等	48,891	+	1,154	45,586
					その他の包括利益累計額	244	△	81	-
					評価・換算差額等	-	-	-	284
					非支配株主持分	441	+	42	-
資産	67,193	△	1,432	65,120	負債・純資産	67,193	△	1,432	65,120

3. 2020年3月期 連結・個別業績予想

(単位:百万円)

	個別	(前年度比:%)		連結	(前年度比:%)	
売上高	41,000	△	12.4	46,200	△	11.6
経常利益	3,300	+	40.9	3,800	+	31.1
親会社株主に帰属する当期純利益	2,300	+	43.1	2,500	+	44.9